

第15回関東地本OB会定期総会を開催！

第15回関東地本OB会定期総会を、9月25日に貨物労組本部会議室において開催しました。第一部は、「柏崎原発公開ヒヤリング阻止闘争」の“嵐の中の現地闘争”を高崎支部の高橋副会長から講演を受けました。



総会に入り、冒頭には故小川会計監査と亡くなられた会員に対して全員で黙祷を行い議事に入りました。若色会長から①目標であった300名の会員数を達成できた。②水戸での拡大幹事会は意義があり、毎年手弁当でやりたい。③田城議員の支援と後援会への加入の強化。④元気で楽しく活動していこうと挨拶がありました。

来賓として、地本穂積委員長、全国OB会中村副会長から、①講演会を青年部と合同で開催したらどうか。②福島第一原発事故は今も危険な状況であり、申し訳ないでは済まされない。③厳しい政治状況だが、田城後援会の加入促進を。④貨物改革、秋の組合版ロードマップの闘いを。⑤先達の声の活用、教訓になるものが多い等の挨拶がありました。



その後、経過と方針提起があり質疑に入りました。主な意見として、①会員が死亡し、奥さんを励ます会を開いた。②柏崎の闘いを教訓に、自分にできることを。③国会見学と合わせて、田城後援会への加入を。④送別会やレクへの参加。⑤「囲碁・将棋と温泉の旅」を計画。⑥魅力あるOB会づくりを考えている。等の多くの意見が出されました。これを受けて一年間の方針を満場一致で確認し、総会は終了しました。引き続き、場所を変えて懇親会を盛大に行いました。

新役員体制

会長	若色	宇都宮	事務局長	税田	地本
副会長	加賀谷	東京	事務次長	大野	//
//	佐藤	高崎	幹事		各支部